

東須磨児童館

令和7年度 事業計画書

◆ 目次 ◆

1 目 的	1
2 運営方針	1
3 活動目標	1
4 児童健全育成事業の推進	2
5 子育て支援事業の推進.....	3
6 特性を活かした事業への取り組み.....	4
7 安全管理・危機管理の推進.....	4
8 地域や学校等との連携事業の推進	4
【参考】	6
(東須磨児童館の概要、東須磨児童館運営委員 名簿)	



社会福祉法人 あじさい会

令和7年度 東須磨児童館 事業計画書

1 目 的

児童福祉法第40条に基づく児童厚生施設として、児童（0歳～18歳未満）に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、情操を豊かにすることを目的とする。

2 運営方針

コロナ禍による環境の変化は、子どもたちの生活に様々な影響を及ぼしてきた。そのような中で、子どもたちを健全に育成していくために児童館の果たす役割は益々多様化し、その対応が重要となっている。

そのために、東須磨児童館は家庭・学校・地域としっかり連携し、子どもたちの健全な育成に努めたい。

また、乳幼児や保護者の安心の居場所作りとして、様々な活動を通して、地域に親しまれる児童館となるよう努力を重ねていきたい。

さらに、集団生活を通して、「あいさつができる」「相手の気持ちを考えて行動できる」「人に迷惑をかけない」など、社会生活の基本となることを大事にしたい。

3 活動目標

(1) 子どもたちの健全な遊び場の提供

- ① 児童館内外の環境整備に努め、安全で豊かな遊び場を提供する。
- ② 遊びを通して、モラルやルールを養う。
- ③ 手洗いの徹底など衛生管理に努める。

(2) 子育て支援の場づくり

乳幼児と保護者向けのプログラムを工夫実施し、地域の子育てを積極的に支援する。

なかよしひろばなどの（読み聞かせや工作、親子ふれあい遊びなどの）活動を通じ、保護者同士の交流を深め、地域の子育て力の向上を図る。

子育てに関する相談に応じる「子育て相談事業」の充実を図るとともに、区子育て支援室等関係機関と連携して児童虐待の防止・早期発見に努める。

乳幼児の受け入れや子育て相談、見守りを主な業務とする、子育てチーフアドバイザーを配置し、受け入れ体制を拡充する。

(3) 地域に開かれた児童館をめざして

- ① 地域の人々の交流の場として、いろいろなイベントを実施する。
- ② 子育てコミュニティなど各種地域団体と連携して、子どもたちの健全育成に取り組む。

4 児童健全育成事業の推進

(1) 子ども育成事業

児童館での日々の遊び、各種行事・ボランティア協力行事を通じて、児童の健全育成を図る。

月	主な行事	月	主な行事
R7年 4月	プラバン工作	10	ハロウィン工作 ハロウィンパーティー 子ども会議 ※
5	マグネット工作 子ども会議（小3年生への説明会）※	11	プレゼント工作 子ども会議 ※
6	七夕飾り工作 子ども会議 ※	12	クリスマス工作 おたのしみ会 子ども会議 ※
7	なつまつり飾り工作 不審者対応訓練 子ども会議 ※	R8年 1月	お正月あそび お正月工作 子ども会議 ※
8	なつまつり プレゼント工作 火災避難訓練 子ども会議 ※	2	おひなさま工作 スマゆきまつり 子ども会議 ※
9	ステンドグラス工作 子ども会議 ※	3	アイロンビーズ工作 子ども会議 ※
定例 行事	壁面作り（月1回）		

※ 子ども会議：児童館の過ごし方などのルールや児童館での仲間作りなど、子どもが主体に活動できる児童館となるよう話し合う会議を実施する。

(2) いきいき体験事業

区内児童館と連携・協力して交流したり、児童館PRをしたりするとともに、さまざまな体験を通して、子どもの健全育成を推進する。

① 須磨区内児童館合同行事（赤い羽根共同募金配分金助成事業）

事業名	日時	内容
高齢者とのふれあい交流	9月・12月	・ 手紙やプレゼントを、地域のお年寄りに手渡しして交流を深める（年2回）。
名谷ふれあいまつり	11月頃	・ 子ども向けの工作ブースの出展 ・ 須磨区児童館のPR
須磨区児童館ポスター 展示とチラシ配布	令和4年10月1日 （土）より継続中	・ 児童館のPR

② ふれあい交流事業

事業名	日時	内容
高齢者とのふれあい交流 （再掲）	9月・12月	・ 手紙やプレゼントを、地域のお年寄りに手渡しして交流を深める（年2回）。
自然とのふれあい交流	10月頃	・ 秋の工作

5 子育て支援事業の推進



(1) 乳幼児向け子育てプログラム（親子館事業）

●一週間の事業内容（乳幼児と保護者が自由参加）

事業の名称	時間帯	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜
なかよしひろば	9:30～12:30	●	●	●	●	●	●
ふれあいあそびタイム	11:00～11:30			●	●		
おもちゃひろば	9:30～12:30						◆

●実施内容

名 称	対 象	実 施 内 容	実施回数 (予定)	参加組・人数 (見込)
なかよしひろば (自由参加)	乳幼児と保護者	室内公園のような雰囲気の中、親子で自由に遊び、他の親子と交流する。	約 190 回	約 500 組 (1,000 人)
ふれあいあそびタイム	なかよしひろば参加者	指導員によるふれあい遊びなどを通して他の親子と交流する。	約 40 回	約 200 組 (400 人)
おもちゃひろば (自由参加)	乳幼児と保護者	土曜日も親子の遊び場を設け、親子で自由に遊び、他の親子と交流する。	約 40 回	約 40 組 (80 人)

(2) 放課後児童クラブ（学童保育）

●令和7年3月11現在 児童在籍数 ※

(単位：人)

東須磨小学校生徒				左のうち延長利用	
学年	男 子	女 子	合 計	18時迄 (19時迄延長を含む)	19時迄
1 年	18	19	37	12	2
2 年	11	18	29	7	2
3 年	12	11	33	2	2
4 年	4	4	8	1	1
5 年	3	2	5	1	0
6 年	0	1	1	0	0
合計	48	55	103	23	7

(※ R7. 4. 1 時点の人数は未確定のため暫定値)

① 子どもたちの活動目標

- ・友達と仲良く楽しく過ごす。
- ・「ひがしすまポジティブルール」を守る。

② 主な行事予定

個別懇談会、なつまつり、ハロウィンパーティ、クリスマス会、スマゆきまつり、新年度入会説明会等

(3) 児童館子育て相談事業

保護者が抱える子育てにおける気がかりなことを傾聴して不安をやわらげたり、適切な相談機関等を伝えたりして、虐待防止や子どものすこやかな育ちにつなげる（来館または電話による相談）。

6 特性を活かした事業への取り組み

令和7年度においても、前年度に神戸市が創設した「児童館の特性を活かしたプログラム（インセンティブ）」に引き続き取り組み、児童館事業の活性化を図る。

(1) 子どもが主体の児童館づくり

子ども会議の活動を通して、児童館が安全で楽しく過ごすための話し合いを行い、子どもたちの「主体性」「対話力」「共感力」「コミュニケーション」の力を養う。

7 安全管理・危機管理の推進

(1) 事故防止

危険個所の点検を行い、利用者の安全を最優先とした対策を計画的に実施する。

(2) 防災、防犯対策

防災、防犯マニュアルに基づき、定期的に火災・消火避難訓練や不審者侵入訓練を実施する。

※ 協力：須磨警察署

(3) アレルギー疾患児童への対応

アレルギー疾患児童対応マニュアルにそって、必要に応じて保護者や学校等とも情報共有をしながら対応する。

(4) その他

コンプライアンスの遵守、情報セキュリティー対策、個人情報の適正な管理、感染症対策、交通安全対策、地域の防災訓練への参加 等

8 地域や学校等との連携事業の推進

(1) ボランティア活動の推進

地域の子育て支援者との連携により、子育てを通じた地域の活性化を図るとともに、ボランティアによる多様な活動を推進し、魅力ある児童館活動の展開を図る。

(2) 放課後児童クラブの過密対策

夏休みの間、地域福祉センターの部屋を借りて活動の場とする。

(3) 子育てコミュニティ育成事業

地域の諸団体やボランティアで構成する「開放委員会」と協力し、地域の子どもの健全育成を図るために、様々な行事を実施する。

実施時期	行 事 名	関係団体等
4月27日（日）	映画会	・東須磨コミュニティ実行委員会 ・東須磨校区子ども会連合会 ・東須磨青少年育成協議会
7月頃	ラジオ体操・交通安全教室	
10月19日（日）	ファミリー運動会	
1月25日（日）	マラソン大会	
2月22日（日）	バレーボール親子大会	

(4) トライやるウィークの受け入れ

兵庫県下の公立中学校で実施されている職場体験等を通して、地域に学び「生きる力」を育むことを目的にしている体験学習を、中学校からの要請に応じて、中学2年生の生徒を1週間受け入れる。

中学校名	実習期間	日 数
(未定)	11月頃	5日間

(5) 福祉体験学習（ワークキャンプ）の受け入れ

市内にある中学校・高校の生徒を対象に、夏休み期間に行う福祉体験活動を児童館で受け入れる予定。

(6) 須磨区社会福祉協議会との連携事業

① 児童館活動への支援事業（赤い羽根共同募金配分金助成事業）

a) 「子どものあそびプログラム」

日 時	内 容	参 加 者
11月頃	手遊びやふれあい遊びなど	なかよしひろば参加の乳幼児親子

b) 「おしゃべりほっとタイム」

日 時	内 容	参 加 者
9月頃、1月頃	助産師などが、子育ての悩みについて、助言や個別の相談に応じる。	なかよしひろば参加の乳幼児親子

② 地域子育て推進事業（赤い羽根共同募金配分金助成事業）

「マッサージインスクール」小学生を対象にハンドマッサージの講座を実施（全3回）

日 時	内 容	参 加 者
9月～10月頃	コミュニケーションツールとして、ハンドマッサージを学ぶ。	小学生

③ 子どもヘルパー事業（赤い羽根共同募金配分金助成事業）

日 時	事 業 名	内 容
8月頃	なつまつり	なつまつりの実施・手伝い
9月頃、12月頃	高齢者とのふれあい交流	プレゼント作り、ハンドマッサージのプレゼントなど
10月～12月頃	赤い羽根共同募金福祉学習	赤い羽根共同募金について学習
10月～12月頃	赤い羽根共同募金活動	赤い羽根共同募金の呼びかけ

【参考１】東須磨児童館の概要

- 1 所在地 神戸市須磨区若木町3丁目5-9 Tel・Fax (078) 733-6280
- 2 建物の構造 鉄筋コンクリート 2階建の内2階部分 (面積 311㎡)
- 3 開設年月日 平成11年12月23日
- 4 建物の概要 遊戯室 (114㎡)、図書・学習室 (62㎡)、学童保育室 (33㎡)、事務室
- 5 職員体制 館長、館長補佐、指導員、
学童保育リーダー、放課後児童支援員



【参考２】東須磨児童館運営委員 名簿（令和7年3月12日現在）

（※ 任期は、令和8年5月31日まで）

区 分	所属・役職	氏名（敬称略）
地元代表	東須磨自治会 副会長	嶋谷 敏子
	東須磨地区民生委員児童委員協議会 会長	猶原 富美代
	東須磨地区主任児童委員	中尾 浩子
	東須磨地区主任児童委員	長見 望都
	青少年育成協議会東須磨支部 支部長	住谷 典生
	東須磨校区子ども会 ブロック長	藤井 恵子
	東須磨ふれあいのまちづくり協議会 顧問	堀 幸二
	東須磨ふれあいのまちづくり協議会 委員長	加納 泰子
学校代表	神戸市立飛松中学校 校長	中井 靖浩
	神戸市立東須磨小学校 校長	生方 公基
行政・ 社協代表	神戸市社会福祉協議会 こども子育て部 部長	小先 康治
	須磨区保健福祉部 保健福祉課 課長（保健担当）	尾崎 明美
	須磨区社会福祉協議会 事務局部長	久保 和功
	須磨区社会福祉協議会 子育て支援担当課長	小林 由香里